



2023 ~ 2024 年度
東京江東ワイズメンズクラブブレン

MAY 5



TAKY

とにかく明るい江東ワイズ

東京江東クラブ会長 大原真之介

今月の強調テーマ
<LT、ユース>

主題「輝かそう、あなたの光を」スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
国際会長 ウルリック・ラウリドセン (デンマーク)

主題「変革のための光となるう」スローガン「親睦を通して、輝き、力を得よう」

アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (川越)

主題「未来のために今、学びと気づきを！未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」
スローガン「ユースアクションをワイズの主要な活動の一つに」

東日本区理事 山田 公平 (宇都宮)

主題「親睦を糧に、クラブライフの充実」

長尾昌男 (千葉ウエスト)

20年越しの感謝！！
ウイスキーの香りと旅の風

大原真之介

ちょうど 20 年前。私は、その日富山県伏木港からウラジオストクに向けた船の甲板の上にいる。

前日までの台風の影響で海面は穏やかではない。

右手に持った "i.w. ハーパーウイスキー" の瓶を開け一口含み、急遽決まった船内 Live 本番の時を待つ、

「そろそろか……」

左手側に置いてあるアコースティックギターを持ち上げ船内へと入って行った。

屈強な躯体をしたロシア人達の間を擦り抜けステージに上がる。あたりを見渡し一呼吸、ポケットから取り出したブルースハープを吹きはじめ目を閉じる。

私の胸のドキドキは、ブルースハープの音色のビブラートとなって、良い感じで響き渡った。一瞬の静寂と余韻の間の後に、ギターイントロをアルペジオでリフレインさせそして歌い始める

バスケットボール バスケットボール
しなやかな 弧を描いて
船の旅になる 船の旅になる
いくつかの愛を 置き去りにして〜♪



この船に乗る 2 年前に書いた曲だ。愛を引き摺り、愛を持って世界中の旅がしたい。そんな想いを持っていた。

その後 2 曲程演奏し、ステージを降りる。

そして屈強なロシア人達と、ウォッカを朝まで浴び続けた。もうろうとした足取りで、夜明けの甲板にでた。風が気持ち良かった。涙が溢れた。

右手には、やはり i.w. ハーパーの瓶を握りしめ大海原に向かって叫んだ！

「ありがとうございますー！！！！」

東京のバス停で旅立つ私に、饒別がわりにと優しいお言葉と iw ハーパーを渡してくれたのは、(当時上司であった) 3 月末まで私達江東ワイズの担当主事を担っていた、YMCA の小松康広主事である。

こまっちょお元気で！ これからも敬愛する兄貴としてお慕い申し上げます。

私は今も優しい人たちに囲まれてワイズの活動を続けられている。全てに感謝！！

5 月本例会

とき 2024 年 5 月 11 日 (土)
第 1 部 江東 YMCA 親睦会の模擬店
江東 YMCA 幼稚園 園庭
15:00 ~ 集合 準備開始
16:00 ~ 親睦会開始
18:00 ~ 終了
第 2 部 19:00 ~ 本例会 ホワイトハウス

プログラム

司会 小松重雄 君
開会点鐘 会長 大原真之介君
会長挨拶 会長 大原真之介君
乾杯
各種報告・スマイル
ハッピーバースデー 結婚記念日
閉会点鐘 (20:30 予定) 会長 大原真之介君
ハッピーバースデー：該当者なし
結婚記念日：該当者なし

今月の聖句

「わが子よ、わたしの教えを忘れるな。」

わたしの戒めを心に納めよ。」
箴言 3 章 1 節

4 月会員数	4 月出席者	4 月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
22 名	メンバー 15 名	71% (15/21)	3 月まで	1471947	3 月まで	79620	会長	大原真之介
内広義会員 1 名	メネット 1		4 月分	11000	4 月例会スマイル	11000	副会長	小松重雄
	コメント 2		利息	6			会計	酒向裕司
	ゲスト 2		台湾お見舞	-200000			書記	相川達男
休会 1 名	ビジター 0		残高	1282953	累計	90620	直前会長	大原真之介
							連絡主事	井口真

4月本例会・IBC 蔡夫妻歓迎例会

山崎 常久



有朋自遠方来、不亦樂乎
朋(とも)あり遠方より来たる また楽しからずや

久しぶりにIBC台中長栄クラブの蔡夫妻が江東クラブにお越しになりました。クラブをあげて歓迎すべく、4月の例会は水天宮の相撲茶屋「盛風力」で歓迎例会としました。こちらは卒園児のご父兄のお店、調理場で腕を振るうのは元十両力士「盛風力」の佐藤さん、店を取り仕切るのは女将さん、いつ行っても最高に美味しい名物料理とちゃんこ鍋を振る舞ってくれます。外国からいらしたお客様をもてなすにはうってつけのお店です。事前に女将さんと料理内容を綿密に打ち合わせ、刺身盛り合わせを人数分、名物料理の力士風スタミナ味噌、つくねおろしポン酢、牛もつ煮込み(塩味・ニンニク風味)は3人で1人前をシェアすべく6人前ずつ、看板料理の塩ちゃんこ鍋は二人で一人前として9人分を3つの鍋で出させていただきました。元々の量が多いお店なのでこれで丁度いいのです。

定刻に大原会長の開会点鐘で例会はスタート。会長歓迎挨拶、蔡夫妻の挨拶からの藤井さんの音頭で乾杯!次々と出てくる料理に舌鼓を打ちながら会は和やかに進みます。塩ちゃんこをひとしきり楽しんだタイミングで席替えタイム。蔡夫妻の周りの4名を入れ替えて一人でも多くのメンバーに蔡夫妻とお話ししていただきました。ホームステイでお世話になった宇田川家は家族総出で駆けつけてくれて会を盛り上げてくれました。メンバー全員に台湾のお土産のカラスミをいただき、こちらからも蔡夫妻に宇治茶を、台中長栄クラブの皆さんには人数分の日本手拭を、又、花蓮地震の御見舞金を贈らせていただきました。2年後に台中長栄クラブは25周年との事、皆でお祝いに駆け付けましょう!

(参加者:蔡夫妻、相川、安齋、井口、宇田川家4名、大原、小松、酒向、島田、駿河、滝沢、寺尾、藤井、本間、山崎)



関東東部 「EMCを考える集い」

藤井寛敏



4月6日東陽町コミュニティセンターで35名が出席して行われた。長尾部長のあいさつで開催の経緯が述べられ、EMC事業主査の大澤和子さん(所沢クラブ)の司会で部の現状報告として2024年1月現在113名、茨城クラブと東京ベイサイドクラブの今期限りのクローズが報告された。各クラブのEMCの取り組みの報告ということであったが現状の全般の活動報告であった。次に最近に入会された4人の皆さんの入会動機などの報告を受けた。所沢クラブの小林恵子さんは誘われてグリーン船の会へ参加、そのあとも例会に誘われ、新鮮な卓話に感動した。東京江東クラブの滝沢圭太さんは江東幼稚園の出身、大学ではリーダーでワイズの中にも親しい人がいた。東京ひがしクラブの田島和子さんはメンバーに誘われて子供ダイニングに参加、千葉クラブの池田信也さん(牧師さん)はお嬢さんが東京YMCAに在職していたこともあり、第2の人生をワイズで過ごすことを決めた。その後6つのグループに分かれて話し合いが行われたが、クラブの事業や改革などが中心であって直接EMCにつながる話はなかった。

ここからは私見です。上記の報告はEMCを含めてクラブの発展のためには大事なことだと思われるが、長期的なものもあり会員増強にはすぐに結び付きにくい。入会のきっかけはクラブ員からの声掛けであることは報告の皆さんはもとより出席の皆さんの言葉でもあります。

みなさんはどれだけの人は声掛けをしましたか。毎クラブ例会で会長はまずあいさつの中で声掛けの報告、呼びかけを習慣にしてください。まずは入ってもらって進めている改革や新しいプロジェクトの実現のために共に進めましょう。声掛けとクラブ改革はクラブ発展の車の両輪です。大澤和子 EMC 事業主査の最初のあいさつの最後の優しい言葉でしたが

「ワイズメンズクラブにお誘いすることが大切」

これこそ我々が今すぐにやらなくてはならないことです。

若い人でも年配の人でもワイズ向きと思われる人に勇気をもって声をかけましょう。

当日は部メンバーのほかに東日本区理事山田公平さん、同書記の山口直樹さん、あずさ部書記の長谷川あや子さんに出席いただいた。わがクラブからはの参加者・小松、酒向、滝沢、本間、藤井

ベジガーデン

4月のある晴れた日の午後、柳沢さんと小生が香取夫妻の案内で葛西橋通りを明治通り超えてちょっと先を右に曲がった奥にあるベジガーデンを訪れました。元メネットの安藤正子さんが迎えてくれました。(藤井寛敏)

瓦礫と雑草だけの、父の珠算塾跡地に、東京ひがしクラブが行っている事業の「こども食堂・下町ダイニング」につい



ての同クラブの金丸さんの話から野菜作りに繋がりました。
空スペースに人工芝を敷き、花を植えて楽しんでいるうちにいつの間にかガーデンになっていました。金丸さんのプロ級の菜園作りと元安藤メネットの瓦礫を利用した花壇には小鳥や蝶がやってきて私達二人の憩いとリハビリの場にもなっています。(香取晴美)

2024年度第33回 東京YMCA チャリティーゴルフ大会

滝沢圭太

私が江東ワイズに加入してから初めてのチャリティーゴルフ参加。能登半島地震復興支援とフレンドシップファンドに向けたチャリティーとのことで、期待と緊張が混じりながら、PGM 総成ゴルフクラブへ到着すると、そこにはまたYMCAらしい「お帰りなさい」の世界が待っていました。私自身もリーダー卒業以後初めて、受付でなつかしのYMCAスタッフと再会し、ワイズに加入したんだね!なんて会話をしつつスタートホールに。同組の宇田川さん、島田さん、阿久津さん(島田さんの



高校時代のご学友)にご挨拶し、ラウンドを進めながら会話していると、前組の山崎さんの組で病欠が出てしまったことで急遽招集されたメンバーがなんと島田さん阿久津さんと同じ高校の同級生だったとのこと!そんな奇跡の再会劇も実にYMCAらしいなあと感慨深さを感じつつ、談笑しながらあっという間のリラックスしたゴルフを楽しむことができました。メンバーに恵まれ、おかげさまで近年の中でスコアも上々。時勢柄、当日の表彰式やパーティもなくあっさりとしていた分、他コースの方々と触れあう機会が少なく寂しさもあった一方で、見知らぬ人でも参加のハードルが低いと感じましたので、来期は是非私も同窓生などにも声がけしつつ輪を広げていきたいと思いました。鈴木実行委員長、事前の準備から当日のご対応までお疲れ様でした!また次回の参加も楽しみにしています!

江東クラブ参加者：宇田川、鈴木、島田、滝沢、山崎

2024年4月 第1例会議事録

2024年4月4日(木) YMC A江東センター
ZOOMハイブリッド 19:00～

1. 4月台湾蔡さん来日

当日の段取り等再確認 役員会協議案は以下

日時：4/12(金) 19時～、場所：清風力

会費：5,000円、子供無料、本間さん無料(19:30に退出)

参加者：藤井、安齋、小松、島田、大原、酒向、山崎、本間、堀、滝沢
宇田川×4名、駿河、井口、相川、寺尾(18名)

司会：山崎さん 乾杯：藤井さん

当日：ホテルに藤井さんがフランクさんを迎えに行く。

地震見舞：ファンドから。相川さんが用意

フランクさんが来れない場合は、ちゃんこ例会

2. 東日本区大会、十勝交流に関して打ち合わせ

*井口担当主事の登録費はクラブから2万円

*ファンドからの補助：全員の登録費

*中村邸へ車のドライバー：井口さん、滝沢さん

*5/31から参加する人は前夜祭に参加する。

*6/1のフェロシッピングアワーは登録しない。

*6/2 10時にレンタカーで帯広駅から中村邸へ向かう。

十勝サマーキャンプの件 今年はワイズの子息に限定。

東日本区大会の際の中村邸訪問時に打合せ

3. 5月例会に関して

神田川の会日程合わせ。

マレットゴルフ(辰巳公園)+親睦会(太閤飯店) 5/18(土) 14時集合

*ワイズに興味があるYMCA保護者(ファミリースキー参加者など)を

誘う。

*EMCの一環とする。

* (5/11親睦会、5/25会員大会)

4. その他

チェンマイの国際大会 日時：8/8～8/11 参加者：鈴木さん?

次年度：熊本アジア大会

卒業リーダーにお祝い バンバンリーダー歴40年表彰

参加者 大原、小松、島田、井口、山崎、酒向、藤井、相川

2024年3月 役員会議事録

2024年4月25日(木) YMC A江東センター
zoom ハイブリッド 19:00～

1. 5月本例会について

マレットゴルフの予定であったが5月18日が評議会のため中止

2. 江東親睦会に関して

5月11日 16:00～18:00

ワイズ担当 焼鳥、豚汁(幼稚園で作った自家製味噌を使用)

相川君の裁量で行う事

3. 5月本例会を江東親睦会の後に行う

15時集合で親睦会を準備し終了後に場所を変えて本例会行う。パディには連絡する

4. 関東東部評議会

次期役員交代式に関して

5. その他

台中クラブ

めぐみさん立上げた女性クラブがIBCを求めています。

YMCA ニュース

江東コミュニティーセンター&幼稚園 江東YMCAの報告



▼江東YMCA幼稚園

2024年度の幼稚園がスタートしました。「つくしぐみ(2歳児)」に加えて今年度は「ことりぐみ(満3歳児)」もスタートします。春休み中も「虹っこ(預かり保育)」が4月1日から行われていて、いつもにぎやかな声が聞こえています。でも春は変化の季節です。小さい子どもたちはママの姿が見えなくなると、力いっぱい大声で泣きます。親子のきずなが深まっている証拠です。その様子を近くで見守る先輩園児や先生たちの姿。子どもたちのつながりと意志が大事にされながら遊ぶ写真をぜひご覧ください。

・新入職員：今まで財団プログラムを担ってきた國井貴仁さんが「にい」と呼ばれていましたが、今年度から「たかひと先生」と呼ばれて頑張っています。また年少ひつじぐみの担任として鳴海真帆さん(真帆先生)が活躍しています。館長が小松康広さんから井口真に代わりました。

・避難訓練：今年度初めての避難訓練。どのクラスでも初めての体験。防災頭巾をかぶり、人数の確認をして、スムーズに行うことができました。小さい子どもたちも増えている不安な顔つきの子がいました、これからよい経験を積み重ねていきたいと思えます。

・虹の会の総会：今年度も書面決議で実施されました。各クラスから役員が選出、承認されました。虹の会、新体制がスタートしました。

▼江東コミュニティー活動

・新入職員：小澤翔馬さん(リフティー)が活躍中です。これまでリーダーとしての立場でしたが、職員として期待されています。

・各クラス(体操、サッカー、バレエ、ピアノ、リトミック、定例野外活動、英会話)順調にスタートしました。様々な活動を通して子どもたち、一人ひとりの豊かな成長を願います。

・東京YMCA社会体育保育専門学校から5名の学生の実習(ダンボ・サッカークラスにて)がスタートしました。「明日の指導

者は今日つくられる」とYMCAの大切な標語!実際に現場での経験を積み重ね良き指導者に育ってくれることを願います。

江東センター&幼稚園の予定

- ▼江東親睦会： 5月11日(土)
- ▼親子遠足(年長)： 5月16日(火)
- ▼ハケ町運動会： 5月18日(土) 中止
- ▼親子遠足(年少)： 5月23日(火)
- ▼親子遠足(年中)： 5月30日(火)
- ▼プール設置： 6月10日(土)

オール東京の報告・今後の予定

1. 3月末までを第1次募金期限としていた「能登半島地震YMCA緊急支援募金」は、全国YMCAが協力し第2次支援募金として4月以降も継続することに。3月末までに東京YMCAには8,169,890円の募金が寄せられ、支援スタッフの派遣費用、支援物資の購入などに用いた。

2. 2002年に開設した西東京コミュニティーセンター(国立市)が3月末に閉館。これまでの働きは新年度からはじまる「多文化共生スペース▽(さんかく)」の事業に形を変えて引き継がれる。また一橋大学YMCA学生寮(国立市)のホールをお借りして、引き続き西東京地域で活動を展開する。

3. 3月7日の評議員会で、松本竹弘氏(東京YMCAウエルネス事業部統括)の公益財団法人東京YMCA理事就任が決議された。

4. 4月16日、「第2回ウクライナYMCA支援活動報告会」がオンラインで開催され、日本から約40人、ウクライナYMCAから約20人のスタッフや会員が参加。東京YMCAがこれまでに送金したウクライナ支援募金55,000ドルにより、戦争で傷ついた子どもたちの心のケアを目的とするキャンプを実施し、約2,600人が参加したとの報告があり、東京YMCAの支援に対して感謝が示された。

5. 4月18日、「第33回チャリティーゴルフ大会」がPGM総成ゴルフクラブで開催され、23グループ87人が参加。表彰式は開催せず、プレイ後に抽選会などを楽しんだ。益金約40万円は、能登半島地震被災地支援、及びフレンドシップファンド(経済的支援が必要な子どものプログラム参加費支援)のために用いる。

6. 今後の主な行事予定

・「第21回会員大会」5月25日(山手センター)

江東ワイズ 今後の予定

5月11日(土)	江東親睦会 本例会	江東センター 16:00~ 江東センター 親睦会終了後
5月18日(土)	部役員引継ぎ式	東陽町センター 11:00~ 関東東部評議会部 東陽町センター 13:00~
5月23日(木)	役員会	江東センター 19:00~
6月1日(土)	東日本区大会	十勝
6月6日(木)	第1例会	江東センター 19:00~
6月20日(木)	本例会	江東センター 19:00~
6月27日(木)	役員会	江東センター 19:00~

編・集・後・記

役員会後に一人で晩御飯。馴染みの店に行くと、どこかで見た顔が。。。四半世紀ぶりにスキー友達と再会。盛り上がってしまいました。Y.S. スマホの画面に変な横線が入る。修正方法検索するも解決策見当たらず。修理?最新版高級リングを検討するも高額につき躊躇。さてどうする。T.A.